

広報

# やさと



前列左から、美里ちゃん、直也ちゃん、良実ちゃん  
後列左から、昌宏ちゃん、杏奈ちゃん

## きょうだいそろって仲よくポーズ

桜の花も咲き誇り、保育所の入所式が4月5日、町内各保育所でそれぞれ行われました。

林保育所では、上林の四つ子ちゃんが元気に入所しました。四つ子は、上林の高橋勝美さんと早苗さんのお子さんで、あか組さんからの入所です。みどり組には、長男の昌宏ちゃんがいるので、保育所にはいっきに5人でかうことになります。お母さんは「いつも仲良しで、遊ぶのも、寝るのも、病気になるのも何でもいっしょの四人でしたが、これからは、それぞれたくさんの方達をつくって新しい生活に早く慣れてほしいですね」と話してくれました。



魅力あるまちをめざして

## 町民のためのまちづくり



平成十一年度の当初予算をはじめて、いくつかの重要議案のご審議をお願いするにあたり、わたしが町政に臨む所信の一端を申し上げ、議会並びに町民の皆様のなお一層の町政に対するご協力、ご理解をお願い申し上げます。

わたしは、町を取り巻く状況に明るい展望が開けております

中で、政治信条であります「町民のためのまちづくり」「財政の健全化」を基本に、町政運営に更大的努力を傾注していくつもりであります。予算編成方針並びに重点施策の概要について申し上げます。

厳しい財政事情の中ではございま

### 暮らしと産業支え る道路の整備

平成十一年度の当初予算をはじめ、いくつかの重要議案のご審議をお願いするにあたり、わたしが

議会並びに町民の皆様のなお一層の町政に対するご協力、ご理解をお願い申し上げます。

わたしは、町を取り巻く状況に明るい展望が開けております

中で、政治信条であります「町民のためのまちづくり」「財政の健全化」を基本に、町政運営に更大的努力を傾注していくつもりであります。予算編成方針並びに重点施策の概要について申し上げます。

厳しい財政事情の中ではございま

すが生活に関連した施設の整備、産業の振興、少子・高齢社会に対応した福祉施策の展開、教育の充実等、多様なニーズに的確に対応するために、経常経費の節減等に配慮いたしました。更

に、平成十一年度に策定いたしました八郷町総合計画後期基本計画に基づき、バランスのとれた総合的な町づくりを進めるため、これらの施策の中から必要性、緊急性、効果等を検討し、事業の選択を行い行政サービス水準の確保・向上を図りながら実施計画を基本とした予算編成を行いました。

私が生活に関連した施設の整備、産業の振興、少子・高齢社会に対応した福祉施策の展開、教育の充実等、多様なニーズに的確に対応するために、経常経費の節減等に配慮いたしました。更に、平成十一年度に策定いたしました八郷町総合計画後期基本計画に基づき、バランスのとれた総合的な町づくりを進めるため、これらの施策の中から必要性、緊急性、効果等を検討し、事業の選択を行い行政サービス水準の確保・向上を図りながら実施計画を基本とした予算編成を行いました。

私が生活に関連した施設の整備、産業の振興、少子・高齢社会に対応した福祉施策の展開、教育の充実等、多様なニーズに的確に対応するために、経常経費の節減等に配慮いたしました。更に、平成十一年度に策定いたしました八郷町総合計画後期基本計画に基づき、バランスのとれた総合的な町づくりを進めるため、これらの施策の中から必要性、緊急性、効果等を検討し、事業の選択を行い行政サービス水準の確保・向上を図りながら実施計画を基本とした予算編成を行いました。

私が生活に関連した施設の整備、産業の振興、少子・高齢社会に対応した福祉施策の展開、教育の充実等、多様なニーズに的確に対応するために、経常経費の節減等に配慮いたしました。更に、平成十一年度に策定いたしました八郷町総合計画後期基本計画に基づき、バランスのとれた総合的な町づくりを進めるため、これらの施策の中から必要性、緊急性、効果等を検討し、事業の選択を行い行政サービス水準の確保・向上を図りながら実施計画を基本とした予算編成を行いました。

私が生活に関連した施設の整備、産業の振興、少子・高齢社会に対応した福祉施策の展開、教育の充実等、多様なニーズに的確に対応するために、経常経費の節減等に配慮いたしました。更に、平成十一年度に策定いたしました八郷町総合計画後期基本計画に基づき、バランスのとれた総合的な町づくりを進めるため、これらの施策の中から必要性、緊急性、効果等を検討し、事業の選択を行い行政サービス水準の確保・向上を図りながら実施計画を基本とした予算編成を行いました。

私が生活に関連した施設の整備、産業の振興、少子・高齢社会に対応した福祉施策の展開、教育の充実等、多様なニーズに的確に対応するために、経常経費の節減等に配慮いたしました。更に、平成十一年度に策定いたしました八郷町総合計画後期基本計画に基づき、バランスのとれた総合的な町づくりを進めるため、これらの施策の中から必要性、緊急性、効果等を検討し、事業の選択を行い行政サービス水準の確保・向上を図りながら実施計画を基本とした予算編成を行いました。

(2)

### 3月定例議会

## 一般・特別会計 新年度予算案など審議



一般質問にはたくさんの方が傍聴に訪れました

### 10年度各会計の 補正予算

平成十一年度の一般会計、国民健康保険特別会計、下水道事業特別会計、水道事業特別会計それぞれの補正予算を提出しました。

小幡・小桜保育所の統合改築に伴う保育所建設用地、総合運動公園用地、ふれあい交流施設建設用地など三件の財産取得の議案について、次のような内容で承認されました。

保育所用地は、面積が五、八六四畠、買収予定価格は二、九二六万九千六百円です。

総合運動公園用地は、面積二〇、六四三畠、買収予定価格は一億一、一五七万一千円です。

ふれあい交流施設建設用地は、面積一五、四一七畠、買収予定価格は六、六三三万七千百二十八円です。

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ八、六五六万三千円を減額して予算の総額を一〇七億四九八七万五千円としました。

次に、道路施策につきましては、計画的に事業を推進していきたいと思っております。

国・県道のバイパス化や拡幅整備等の早期完成を関係機関に強く働きかけてまいります。

消防・防災対策は、地域防災計

画に基づき、消防体制の整備・充実を図る一方、県総合防災情報ネットワークシステムとあわせて、町防災無線の運用強化を図りながら災害を未然に防ぐよう努めます。

## 放課後児童保育による子育て支援

生涯を健やかに過ごせるまちづくりでは、保健センターを拠点とした保健サービスの充実に努めるとともに、疾病の早期発見や予防対策に取り組んでまいります。

心のふれあいと思いやりのあるまちづくりでは、少子化対策につきまして、多様化する保育ニーズに対応するため、施設及び保育内容の充実に努め、平成十一年度は小幡保育所と小桜保育所を統合いたしました。

高齢社会の対応につきまして、まず第一に生きがい対策であります。生涯学習との連携により地域での活動の場や機会、情報の提供などに努めるとともに、平成十一

人々がいきいきと交流するまちづくりでは本年度、子育て支援対策として園部地区コミュニティセンターにおいて放課後児童保育事業を展開いたします。また、情報化・国際化に対応できるよう各学校にパソコンの導入や指導者の育成を図っていきます。

施設整備では、南中学校の改築工事が平成十一年十二月に完成する予定です。文化活動については、各種講座の開設や文化・芸術の発表の機会を支援します。

集落コミュニティセンター建設につきましては、柿岡新地地区を予定しております。

## ふれあい交流施設12年度完成を目指す

豊かで活力に満ちたまちづくりにつきましては、消費者需要に配慮した農産物の生産とコスト削減を図りながら、農業後継者の育成・確保に努め農業経営の安定化を目指します。

## 行政改革を進め町民のためのまちづくり

平成十一年度の町政運営の基本

的考え方と施策の概要をご説明申し上げましたが、「町民のためのまちづくり」を目指し全力を傾注してまいりますので、議員各位

並びに町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げまして、所信表明といたします。

年度はミニシルバー人材センターの創設を目指します。

第二にケア対策であります。介護保険制度の適切な運営を推進するとともに、地域福祉サービスのより一層の充実に努め、安心して生活できる環境づくりを目指してまいります。

十一年度には小幡湯袋地内にオートキャンプ場が完成する予定です。

商工業は、商工会との連携を図り、商店街の活性化対策や融資制度の活用、活性化のためのイベント開催に対する支援、大型店と共にできる商店街形成を促進します。

観光に関しましては、拠点施設の機能充実、観光農園や史跡名所、民間事業との観光ネットワークの確立を目指すほか、観光案内誘導板等の設置を予定しております。

また、ふれあい交流施設については、建設委員会を設置し、平成十一年度には造成と一部建物の建設、十二年度の完成を目指しております。

最後に、今後のまちづくりにあたりましては、行政改革大綱に基づいた行政改革を引き続き推進し、町民の信頼と信託に応えられる行政運営に努めてまいります。

これまで、今後まちづくりに取り組むうえで、行政改革大綱に基づいた行政改革を引き続き推進し、町民の信頼と信託に応えられる行政運営に努めてまいります。

条例改正、その他の議案としては提出されたものとしましては△常勤特別職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正▽職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正▽職員の旅費に関する条例の一部改正▽職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正▽青少年問題協議会設置条例の一部改正▽在宅心身障害児福祉手当支給条例の一部改正▽医療福祉費支給に関する条例の一部改正▽学童保育事業実施条例の制定▽保育所設置条例の一部改正などがあり、ほかに町道路線の認定、変更、廃道の案件がありました。

学童保育事業は、町内小学校の一学年から二学年に在学する児童で、学校の放課後に保護者や祖父母などに保育を受けること

同意案件は、町固定資産評価審査委員会委員に鯉渕徳松さん(63歳・柿岡)を選任する案を提出、満場一致で同意を得ました。

これを受け、三月二十六日付で鯉渕さんが委員に任命されました。

## 新年度予算は 委員会に審査付託

平成十一年度の一般・特別会計予算は、それぞれ所管する常任委員会に審査を付託、各委員会は二日間にわたって関係課から内容の説明を求め審査を行いました。

## 条例改正その他

条例改正、その他の議案としては提出されたものとしましては△常勤特別職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正▽職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正▽職員の旅費に関する条例の一部改正▽職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正▽青少年問題協議会設置条例の一部改正▽在宅心身障害児福祉手当支給条例の一部改正▽医療福祉費支給に関する条例の一部改正▽学童保育事業実施条例の制定▽保育所設置条例の一部改正などがあり、ほかに町道路線の認定、変更、廃道の案件がありました。

条例改正、その他の議案としては提出されたものとしましては△常勤特別職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正▽職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正▽職員の旅費に関する条例の一部改正▽職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正▽青少年問題協議会設置条例の一部改正▽在宅心身障害児福祉手当支給条例の一部改正▽医療福祉費支給に関する条例の一部改正▽学童保育事業実施条例の制定▽保育所設置条例の一部改正などがあり、ほかに町道路線の認定、変更、廃道の案件がありました。

条例改正、その他の議案としては提出されたものとしましては△常勤特別職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正▽職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正▽職員の旅費に関する条例の一部改正▽職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正▽青少年問題協議会設置条例の一部改正▽在宅心身障害児福祉手当支給条例の一部改正▽医療福祉費支給に関する条例の一部改正▽学童保育事業実施条例の制定▽保育所設置条例の一部改正などがあり、ほかに町道路線の認定、変更、廃道の案件がありました。

## 固定資産評価審査 委員の選任



鯉 渕 徳 松 さん



産業土木委員会の新年度予算審査

# して魅力あるまちに 総予算179億8,421万円



## 一般会計予算 112億2千万円

平成11年度の一般・特別・水道事業会計予算は、3月11日から開かれた議会定例会に提案されました。当初予算は、各常任委員会においてすべて原案のとおり可決採択されました。一般会計は、前年度に比べると12・4%増で、112億2,000万円、ほか特別・水道事業会計を合わせて179億8,421万円の総予算で平成11年度のまちづくりがはじまりました。

歳入では、国から交付される地方交付税が歳入全体の35・2%を占め39億5,000万円(対前年度比2・3%増)、町税は21億1,923万円(対前年度比0・4%減)で構成比は18・9%です。分担金・負担金繰入金等は17億5,793万円(対前年度比9・6%増)構成比は15・7%で町税と合わせた自主財源の歳入全体に占める割合は、34・6%になります。

前年度に比べて大きく伸びたものは繰入金、国庫支出金、町債でした。また、地方特例交付金1億5,000万円を新たな歳入として見

### 歳入

歳入では、国から交付される地方交付税が歳入全体の35・2%を占め39億5,000万円(対前年度比2・3%増)、町税は21億1,923万円(対前年度比0・4%減)で構成比は18・9%です。分担金・負担金繰入金等は17億5,793万円(対前年度比9・6%増)構成比は15・7%で町税と合わせた自主財源の歳入全体に占める割合は、34・6%になります。

前年度に比べて大きく伸びたものは繰入金、国庫支出金、町債でした。また、地方特例交付金1億5,000万円を新たな歳入として見

歳出では、教育費が21億4,066万円(対前年度比33・3%増)でトップになりました。昨年度から継続事業で進めています南中学校の校舎改築のほか、小中学校へのコンピュータ導入や増設のための経費が計上されたことによって、大きく伸びたものです。

また、これに続く民生費は、小幡・小桜保育所の統合改築事業費が新規のものとして大きく、さらに介護保険の平成12年度からの実施を前に、準備経費などが盛り込まれ20億7,815万円(対前年度比19・6%増)になりました。

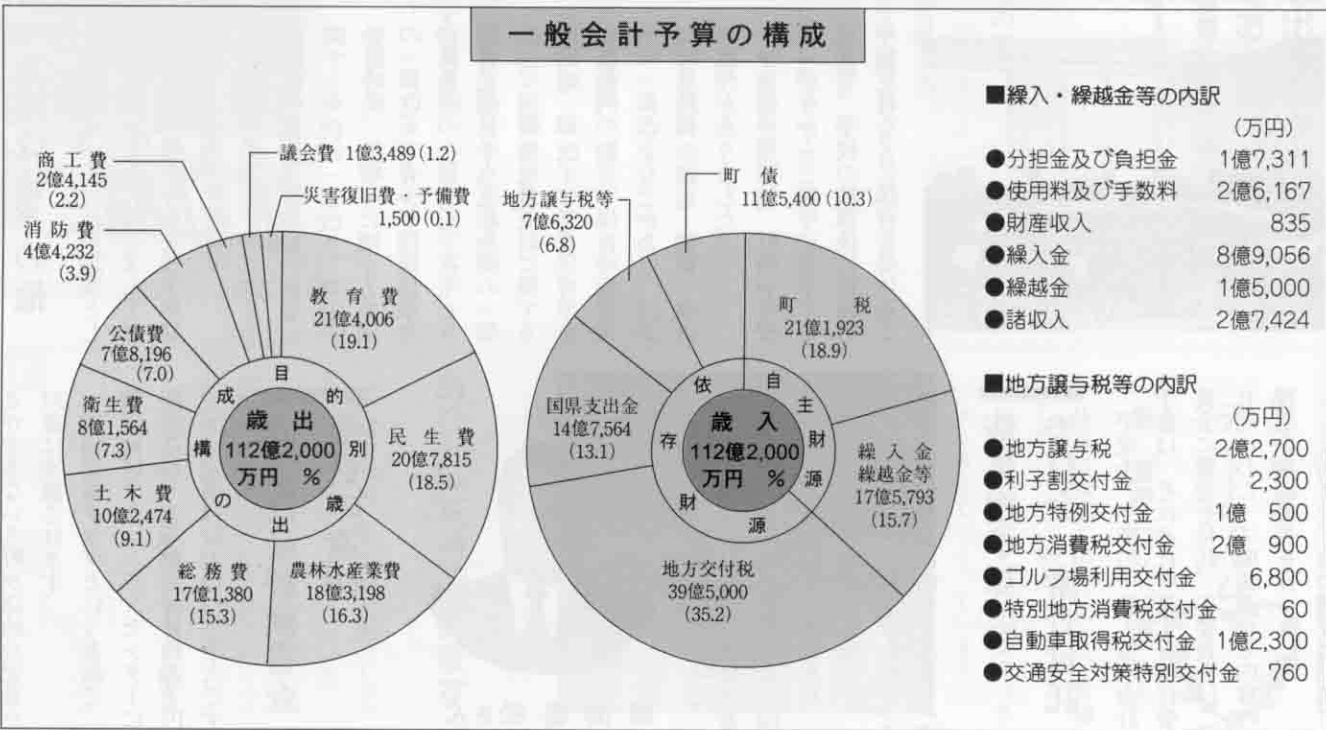
ほかに、総務費が対前年度比31・5%増と大きく伸びました。伸びた要因としましては、集落表示・観光施設、文化財などの総合的な案内表示板設置の事業費や、ふれあい交流施設建設事業費が盛り込まれたことによるものです。

また、土木費も対前年度比で11・9%と二桁の伸びでした。生活道路をはじめ、主要町道の整備を積極的に進め、生活や産業を支える基盤の強化を図るもので

### 歳出

込みました。恒久減税に伴う税収の不足を補つために国から交付されるもので、たばこ税の増収分が財源に充てられます。

### 一般会計予算の構成



#### ■繰入・繰越金等の内訳 (万円)

●分担金及び負担金	1億7,311
●使用料及び手数料	2億6,167
●財産収入	835
●繰入金	8億9,056
●繰越金	1億5,000
●諸収入	2億7,424

#### ■地方譲与税等の内訳 (万円)

●地方譲与税	2億2,700
●利子割交付金	2,300
●地方特例交付金	1億500
●地方消費税交付金	2億900
●ゴルフ場利用交付金	6,800
●特別地方消費税交付金	60
●自動車取得税交付金	1億2,300
●交通安全対策特別交付金	760

## 町税の税目別比較

単位：万円：%

税目	11年度	10年度	前年度比
町民税	8億102	8億4,803	△ 5.5
固定資産税	11億2,580	10億8,840	3.4
特別土地保有税	2,136	2,625	△18.6
軽自動車	3,940	3,900	1.0
町たばこ税	1億3,165	1億2,631	4.2
合計	21億1,923	21億2,799	△ 0.4

## 新年度予算

# 社会資本を整備 21世紀を展望し

## 当初予算総括比較

単位：万円：%

会計名	11年度予算	10年度予算	前年度比
一般会計	112億2,000	99億8,000	12.4
特別会計	国民健康保険	21億1,820	20億1,300
	老人保健	23億5,600	24億3,400
	フラワーヒル汚水	886	923
	農業集落排水	5,864	6,360
	下水道事業	14億1,081	5億1,019
	水道事業企業会計	8億1,170	7億9,457
合計	179億8,421	158億459	13.8

## ■平成11年度国民健康保険特別会計予算

単位：千円

歳入	予算額	歳出	予算額
国民健康保険税	872,093	総務費	81,381
一部負担金	4	保険給付費	1,522,144
使用料及び手数料	51	老人保健拠出金	477,642
国庫支出金	814,943	共同事業拠出金	24,221
医療給付費交付金	177,860	保健事業費	5,948
県支出金	2,467	基金積立金	1
共同事業交付金	24,218	公債費	1
財産収入	85	諸支出金	1,862
繰入金	136,305	予備費	5,000
繰越金	87,111	歳出合計	2,118,200
諸収入	3,063		
歳入合計	2,118,200		

## ■平成11年度老人保健特別会計予算

単位：千円

歳入	予算額	歳出	予算額
支払基金交付金	1,558,163	医療諸費	2,350,997
国庫支出金	528,110	諸支出金	3
県支出金	132,028	予備費	5,000
繰入金	137,594	歳出合計	2,356,000
繰越金	1		
諸収入	104		
歳入合計	2,356,000		

## 特別会計予算

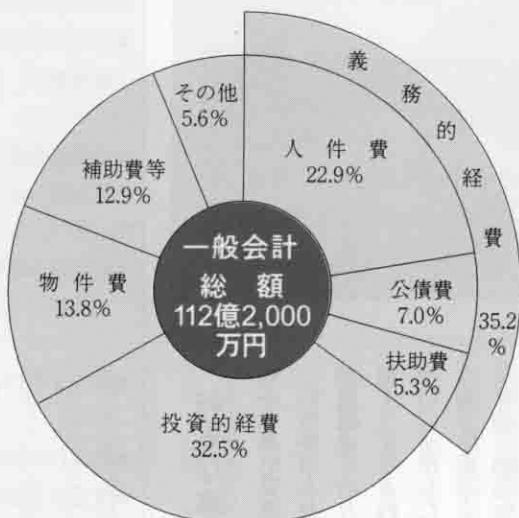
金を財源に、ほとんどが医療給付に充てられます。

国民健康保険  
一般被保険者数  
2,652人  
世帯数  
2,87戸  
退職被保険者  
759人  
世帯数  
2,87戸  
対象に、  
比5・2%増の  
21億1,820万  
円の予算になりました。  
歳出は保  
険給付費と老人保健拠出金でほと  
んどを占めています。

老人保健  
70歳以上の老人  
90人  
(対前年度比5・5%増)  
を対象者として見込み、予算総額  
は23億5,600万円(対前年度  
比3・2%減)となりました。支  
払基金交付金、国庫支出金、繰入  
金、繰越金、

水道事業  
給水戸数  
6,800戸  
一日平均  
6,396m<sup>3</sup>の給水量を  
予定して業務を行われます。  
また、建設改良工事では、年次  
計画によって、古くなつた配水管  
や給水管を順次新しいものに替え  
る工事を進めており、今年度は柿  
岡地区で工事を進める計画です。

## 一般会計歳出予算の性質別構成



\*義務的経費 岁出の中で支出が義務づけられている経費で、硬直性の強いものです。

\*投資的経費 普通建設事業や災害復旧事業など社会資本の整備をすすめるための経費です。

# 事業

## 豊かで活力に満ちた まちづくり

- 米消費拡大対策事業 101万円
- いばらきのうまい米づくり実践事業 40万円
- 霞ヶ浦流域畜産環境整備緊急対策事業 家畜排せつ物処理施設、運搬処理機械の整備 900万円
- 県単農道整備事業 農道改良舗装3路線 L=800m 5,000万円
- 県営ふるさと農道緊急整備事業 八郷・石岡地区事業負担金 2,990万円
- 単町農道整備事業 農道改良舗装工事 8路線 L=2,300m 1億500万円
- 園芸パワーアップ整備事業 ビニールハウス及び栽培施設整備補助 600万円
- 茨城のうまい果物産地総合推進対策事業 栄の生産体制整備補助 521万円
- 森林活用施設整備事業 森林を活用したオートキャンプ場(4ha)の整備 1億1,811万円
- 林道開設・舗装・改良事業 開設600m 舗装900m、改良300m 1億658万円
- 商工振興事業 1,110万円
- ふれあい交流施設建設事業 温泉と結びつけたふれあい交流施設の建設 4億4,380万円
- 町内案内表示板等整備事業 観光・公共施設・文化財等の総合案内表示板設置 5,755万円



小幡・小桜統合保育所完成予想図

## 快適に暮らせる 環境づくり



- 下水道整備事業 柿岡、片野、根小屋 管渠敷設、処理場造成工事 13億9,679万円
- 合併浄化槽設置事業 5人槽10基、6～7人槽30基、8～10人槽40基 計80基 3,668万円
- 消防施設整備事業 ホース乾燥塔設置、消火栓ボックス設置13か所ほか 1,506万円
- 防災まちづくり事業 防火水槽整備4基 2,180万円
- 防災行政無線運用事業 647万円
- 交通安全施設整備事業 カーブミラー、ガードレールの設置など 517万円
- 安全運転体験教育事業 青少年、小学生の体験型交通安全教育 172万円
- 代替バス運行事業 983万円

## 健やかに暮らせる まちづくり

- 老人保健事業 肺ガン、循環器、胃ガン、子宮ガン、大腸ガン、乳ガン検診の実施 5,131万円
- 健康づくり推進事業 147万円
- 母子保健事業 妊産婦、乳幼児の健康増進を図る検診及び育児相談等の実施 808万円
- 予防接種事業 2,108万円
- 医療福祉扶助費 乳児、幼児、妊産婦、母子、父子、重度心身障害者を対象とする医療扶助費 1億6,323万円

## ふれあい語りあい 交流のあるまち

- 議会広報事業「やさと議会だより」の発行 年2回 81万円
- 広報事業 広報やさと・広報やさとお知らせ版の発行 863万円
- 公聴事業 モニター・対話教室・出前懇談会等事業 100万円
- 職員研修事業 町研修・県自治研修・市町村中央研修事業 308万円
- 住民情報電算処理費 諸証明発行時間短縮のための処理費 1,141万円
- ふれあい交流事業 800万円

# 平成11年度にすすめるおもな

## やさしさと温もりのあるまちづくり



- 社会福祉協議会事務委託事業 5,415万円
- 敬老会助成事業 各地区敬老会（71歳以上）の開催、80歳以上の高齢者に敬老祝金と記念品贈呈 1,976万円
- 老人保護措置事業 老人ホームへの入所措置費用 2億3,704万円
- デイサービスセンター・在宅介護支援センター運営委託事業 4,893万円
- 地域ケアシステム推進事業 福祉・保健医療のケアチームによる総合的な福祉サービスの提供 921万円
- ミニシルバー人材センター開設事業 174万円
- 身体障害者援護事業 身体障害者（児）の施設入所費用 6,822万円
- 介護保険準備事業 介護保険事業計画、老人保健福祉計画策定 1,332万円
- 放課後児童保育事業 302万円
- 保育所改築事業 3億1,296万円

## 人々がいきいきと学ぶまちづくり

- 指導主事設置事業 960万円
- 教育振興補助事業 学力向上、教職員研修、生徒進路指導補助 2,317万円
- 外国青年招致事業 英語教育推進のため英語指導助手を配置 1,303万円
- 小学校学校管理事業 小学校11校の維持管理及び運営等経費 2億57万円
- 小学校教育振興事業 教具、教材、コンピュータ等整備 5,712万円
- 中学校学校管理事業 中学校4校の維持管理及び運営等経費 9,857万円
- 中学校教育振興事業 教具、教材、コンピュータ等整備 4,577万円
- 南中学校校舎改築事業 建築面積4,787m<sup>2</sup> 10年度より継続 10億1,450万円
- 一村一文化創造事業 芸術祭、子供フェスティバル開催等 500万円
- 生涯学習推進事業 373万円
- 女性教育推進事業 162万円
- 文化財保護顕彰事業 文化財の保護、継承、公開 457万円
- 地区公民館運営事業 8地区館の事業促進、運営経費 581万円
- 中央公民館運営事業 686万円
- スポーツ大会等事業 488万円
- 総合運動公園整備事業 武道館改修等 200万円
- 学校給食施設管理事業 給食材料費、加工費、維持管理等 1億7,998万円

## 基盤を整え魅力あるまちづくり

- 都市計画推進事務費 503万円
- 町道舗装新設事業 5路線、L=1,348m 4,000万円
- 町道舗装整備事業 6路線、L=2,830m 5,000万円
- 排水整備事業 6か所 L=1,050m 5,000万円
- 一般町道整備事業 継続2路線 L=240m 新規7路線 L=1,300m 2億2,842万円
- 交通安全施設等整備事業 上曾・鯨岡間の歩道新設 4,405万円
- 片野下青柳線道路整備事業（町道109号線改良）L=800m 1億56万円
- 山崎岩間線道路整備事業 整備に向けた調査費 1,200万円
- 町道118号線道路整備事業 改良延長L=300m 6,617万円
- 町道113号線道路整備事業 改良延長L=300m 7,100万円



## 開設事業

お年寄りの豊かな経験や技能を生かしながら、生きがい対策と経済的効果を高めるために、ミニ・シルバー人材センター開設の準備にとりかかります。

## 放課後児童保育事業

児童の健全保育と子育て支援対策として保護者が仕事などで昼夜家庭にいない小学校低学年（一～三学年）の児童を対象に、園部地区コミュニティセンターに「放課後児童クラブ」を開設します。

## 保育所改築事業

児童数の減少や多様化する保育ニーズに対応していくために、計画的に保育所の統合をすすめています。平成十二年度の小幡保育所と小桜保育所の統合に向けて、今年度統合保育所施設の建設をすすめます。

**■南中学校校舎改築事業（継続）**  
平成十一年十二月の完成をめざして校舎改築をすすめています。設計監理委託、校舎解体工事、電気・水道設備引き替え工事などが含まれています。

電柱を利用した集落表示のか観光施設、公共施設、文化財等を総合的に案内する表示板の設置を平成十一年度と十二年度で行います。



地域を元氣にする

## 地域振興券を有効に



地域振興券の申請受付と交付が柿岡地区からスタート

三月二十五日から地域振興券交付申請の受け付け、交付が柿岡地区で行われました。柿岡地区の受付室で行われ、申請による交付第一号の方には町長から地域振興券が

手渡されました。また、十五歳以下のお子さんいる世帯には、直接世帯宛てに郵便書留で発送されました。これまでに交付された件数は、それぞれの要件に該当するものすべて合わせて七、九七七件でした。

未申請がおよそ200件  
対象者と見込まれる方について  
は、町から文書でお知らせしてあります。まだ申請されていない企画開発課で確認の上、交付の手続きをされるようお願いします。

また、十五歳以下のお子さんがいる世帯で、配達日に不在であつたため、郵便局に留め置かれているものが若干あります。受け取られていない方は、柿岡郵便局でお早目にお受け取りください。

申請の受付、交付期限は九月二十四日までです。

### 振興券の使用も

9月24日まで

地域振興券の使用は、九月二十日四日までとなっています。それ以降券は無効となり使用できなくなりますので、ご注意ください。さて、これから、地域振興券の効果によって、みなさんの購買意欲が刺激され、商店街をはじめ町経済の活性化が図られ、地域が元気になることが期待されます。

期間中、各種バラ苗や鉢バラを多數取りそろえ、格安にて即売いたします。  
また、期間中は様々なイベントも用意しております。

催し物については、土曜日は20名様、日曜日には30名様に抽選で鉢バラをプレゼントする「鉢バラプレゼント」、バラまつり初日の5月22日には、勝田自衛隊施設音楽隊の皆さんによるコンサートを開催いたしました。

6月20日には、地元芸能・県指定無形文化財『片野排鶴』やし』の実演会を行います。

バラまつり最終日には、人気のフラワーデザイントレーニング教室も開催いたします。

家族そろって楽しめるフラワーパークへぜひどうぞ。

花と緑の楽園  
茨城県 フラワーパーク

## バラまつり

バラの香りに包まれて



## 八郷の巨樹・老木

(1)



樹種名 スギ《スギ科・スギ属》  
所在地 佐久623(鹿島神社境内)  
管理者 佐久大杉保存会  
胸高周 高 8.9m  
樹 高 28.6m

高野家のボダイジュ  
県道石岡・西小塙線のバス停「堀込」を左折し、少し歩くと赤い頭巾を被ったお地蔵様が目に付きます。その背後に仁王立ちする巨木がボダイジュです。



樹種名 ボダイジュ《シナノキ科・シナノキ属》  
所在地 小見415  
管理者 高野省一氏  
胸高周 高 5.5m  
樹 高 26.5m

**佐久のオオスギ**  
“佐久の大杉”といえば知る人ぞ知る名木で、昭和十六年県の天然記念物に指定されています。

この樹は佐久の鹿島神社のご神木として、社殿の真後ろに守護神のよう、巨体を据えています。

長い歳月にわたり地域の人々の原い信仰をうけながら、稀に見る年輪を刻んできました。八郷町を象徴する樹であると共に東日本を代表する巨樹でもあります。

言い伝えによると、大化元年に植えられ応永四年の神社が創建された頃には既に「千年の杉」とし主幹の上部は何度かの落雷で枯れ、更に三十余年前の台風で大きく傷つき、東南側半分は樹皮がすくかり剥がれ白い樹骨を剥き出しています。

## 高野家のボダイジユ

県道石岡・西小塙線のバス停「堀込」を左折し、少し歩くと赤い頭巾を被ったお地蔵様が目に付きます。その背後に仁王立ちする巨木がボダイジユです。

## ●最近気になる病気

### 痴呆症の危険因子

豊後荘病院

精神科 多田国磨医師

少子高齢の時代と言われています。お年寄りの健康問題が重要な課題となっています。

今日はこのうち「老人性痴呆症」について少しふれてみます。

まず痴呆老人の数は一九九〇年に約一〇〇万人でした。二〇〇〇年には一五〇万人に達すると予想されています。六十五歳以上上の老人の一〇〇人に約七人が痴呆症です。

その原因には脳の循環障害による大小の出血や梗塞の多発によつておこる脳血管性痴呆と脳の萎縮や脳細胞の脱落によつておこるアルツハイマー型痴呆

(アルツハイマー病)の二つが主で、痴呆の七十五%から八〇%を占めています。

第一の脳血管性痴呆の危険因子には高血圧、糖尿病、心疾患、高脂血症などがあります。いずれも脳の大小の血管に梗塞を多発させ痴呆の原因となりますから、これらの疾患を十分治療することが脳血管性痴呆の発病の予防にもなるし、痴呆の進行を

早めない予防にもなります。

問題は第二のアルツハイマー型痴呆です。まだ原因不明の難病です。この疾患についても危険因子の研究が盛んに行われています。

今日はこのうち「老人性痴呆症」について少しふれてみます。

まず痴呆老人の数は一九九〇年に約一〇〇万人でした。二〇〇〇年には一五〇万人に達すると予想されています。六十五歳以上上の老人の一〇〇人に約七人が痴呆症です。

その原因には脳の循環障害による大小の出血や梗塞の多発によつておこる脳血管性痴呆と脳の萎縮や脳細胞の脱落によつておこるアルツハイマー型痴呆

(アルツハイマー病)の二つが主で、痴呆の七十五%から八〇%を占めています。

第一の脳血管性痴呆の危険因子には高血圧、糖尿病、心疾患、高脂血症などがあります。いず

れも脳の大小の血管に梗塞を多発させ痴呆の原因となりますから、これらの疾患を十分治療す

ことが脳血管性痴呆の発病の予防にもなるし、痴呆の進行を



最後に痴呆症の副症状と言われ、家族の皆さんを困らせてお困りです。夜間興奮、幻覚・妄想などの精神症状は専門医に診てもらうことでかなりの程度軽くしたり、治すことができるところをぜひ頭に入れてください。



権現山城跡

## 八郷町・中世城館址

○所在地 半田字金山一九三五他  
五輪堂集落南側の閑居山東側に突き出た権現山の山頂にある山城である。閑居山に続く山頂は幅五十米、長さ百米ほどの狭い所で、さらに細長く突き出た先端には小高い丘がある。閑居山側以外の三方は五十米ほどの見上げる様な崖の上に築いた山城である。

権現山の由来は、東側に突き出た丘の山頂に古くから権現社の祠がある信仰地として呼ばれていたことからである。多くの人は権現山よりは、「志筑の御野立所」と言つた方がわかりやすい場所である。

オノダテとは昭和四年に昭和天皇が

千代田村史では城の規模が小さいから、城ではなく要害か物見台ではないかと言

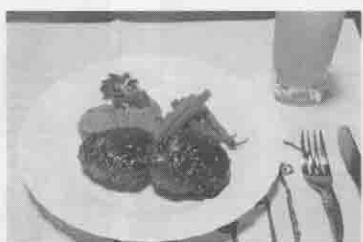
うが、遺構を見ると五十米四方ほどの山頂に、二重の土塁と堀を両側に巡らせており、一段高くした土壇跡がある。中央には構造の城は、中世の山城としてはかなり堅固な造りの城である。小田・佐竹の合戦で有名な「手葉井坂合戦」の長峰城よりも堅固であったと考えられる。

また、この権現山城の支城として、半田集落南側台地上に半田砦を築き、下河辺氏一族の益戸与右衛門（後に主君として守りをさせている）に北方の守りをさせていることからも、要害などではなく堅固な山城であったと考えられる。

興国二年に落城した後は、廢城となつたが、半田集落の人々の間では、古館の城として、そしてまた、南北朝時代の合戦場跡として記憶に残る城のようである。

## わたしの手料理

### おから入りハンバーグ



食生活改善推進員 関 初子（半田）

〔材料〕(4人分)

- 合びき肉 200g ○玉ねぎ(みじん切り)100g
- おから100g ○しいたけ(みじん切り)2ヶ
- 卵1ヶ ○塩・コショウ少々 ○サラダ油 適宜

#### 煮込み用ソース

トマトケチャップ大さじ3・ウスターソース大さじ3 酒・みりん 各大さじ2

#### 〔作り方〕

- ①ボウルにひき肉と塩、コショウを入れよく混ぜる。次に玉ねぎ、おから、しいたけ、卵を入れ混ぜ、4等分にして小判型に整える。
- ②フライパンにサラダ油を入れ①を強火で1~2分焼き、次に火を弱めて2~3分焼いて裏返しよく焼く。
- ③煮込み用ソースを別の鍋につくり、焼いたハンバーグを煮る。ソースが少し残っている内に火を止める。
- ④人参の花形といんげんのスープ煮を付け合わせる。

## わが家のアイドル

吉生 岡崎竜ちゃん

智さん 喜子さん

父 智さん 母 喜子さん  
平成8年6月18日生まれ

#### 家族からの一言

おしゃべりが大好きなどても明るい子です。近所のおじちゃんおばちゃんに会うと、元気にあいさつをします。最近は、おもちゃの車に乗ったり、砂場で遊んだり、そこで遊ぶことが多くなりました。元気なたましい子になつてね。



天皇として初めて陸軍大演習観闘のためにお立ちになつた所から付けた特別の地名である。山頂には「御野立所」の記念碑と権現社の祠が建つてゐる

山城が築かれた年代は不明であるが、下河辺政義が志筑の地頭職になつた養和元年（一一八二）以降と考えられる。八

郷町誌・千代田村史では志筑城の別名と云うが、「閑城縛史」、「新編常陸國誌」に「志筑古城下河辺初めて築く」とあり、志筑城の山城と考えられる。猿壁城などと同じで合戦で立てこもる城である。こ

この合戦は、南北朝期の興国二年（一一八二）南朝方の下河辺国行が北朝方の足利氏家臣高師冬・平高幹と戦つて敗れた山城跡である。

千代田村史では城の規模が小さいから、城ではなく要害か物見台ではないかと言

うが、遺構を見ると五十米四方ほどの山

頂に、二重の土塁と堀を両側に巡らせて

おり、一段高くした土壇跡がある。こ

れは、中世の山城としては

かなり堅固な造りである。小田・佐

竹の合戦で有名な「手葉井坂合戦」の長

峰城よりも堅固であったと考えられる。

また、この権現山城の支城として、半

田集落南側台地上に半田砦を築き、下河

辺氏一族の益戸与右衛門（後に主君として守りをさせてい

ている）に北方の守りをさせてい

る

ことからも、要害などではなく堅固な

山城であつたと考えられる。

興国二年に落城した後は、廢城となつ

たが、半田集落の人々の間では、古館の

城として、そしてまた、南北朝時代の合

戦場跡として記憶に残る城のようである。

城ではなく要害か物見台ではないかと言

うが、遺構を見ると五十米四方ほどの山

頂に、二重の土塁と堀を両側に巡らせて

おり、一段高くした土壇跡がある。こ

れは、中世の山城としては

かなり堅固な造りである。小田・佐

竹の合戦で有名な「手葉井坂合戦」の長

峰城よりも堅固であったと考えられる。

また、この権現山城の支城として、半

田集落南側台地上に半田砦を築き、下河

辺氏一族の益戸与右衛門（後に主君として守りをさせて

いる）に北方の守りをさせてい

る

ことからも、要害などではなく堅固な

山城であつたと考えられる。

興国二年に落城した後は、廢城となつ

たが、半田集落の人々の間では、古館の

城として、そしてまた、南北朝時代の合

# イラスト



P.N プラトウソ



下林 小野瀬真美



P.N テル



P.N 黒色餅乾

# ひな広場

## (石岡市立図書館の利用できます)

には、中央公民館に図書室があるだけですが、新治郡の広域事業のひとつとして、石岡市立図書館が八郷町の人でも利用できるシステムがあります。CDとかビデオは貸出してもらえないが、蔵書も多く、子どものが好きな紙芝居などもたくさんあります。わたしには、5歳と3歳の子どもがいるので、ときどき利用しています。(午前10時から午後6時まで利用できます。休館日は月曜、祝日、月末日、年末年始のみ。駐車場もあります)身分を証明できるものを持っていけば、無料ですぐカードをつくれて利用できます。二月号の大湖さんだけでなく、もいきり楽しんできてほしいですね。

私も  
ひとこと

知らない人が結構いるようです。

柿岡 小原 初美

わたしも、ときどき利用はしますが、貸出しカードをつくってくれることは知りませんでした。みんなはご存じでしたか。早速、利用してみたいと思っています。

広報係

(スキ教室、元気に滑ってきてね)

**(子どもを産んで感謝の毎日)**

昨 年十一月に長男を出産し、母親

となりました。子どもをもつて親の気持ちを理解できるようになり、他人に対しても今までより優しく接することができるようになりました。今は感謝の気持ちで毎日を送っています。

柿岡 市村 律子

友

岩田 夏実

# 習字コ一ナ一

評 日本教育書道連盟審査員 岩波芳水  
小桜小三年 岩田夏実  
小幡小四年 富田小百合

放送

宮田小百合

丁寧に美しく仕上げられています。この調子でがんばりましょう。

山崎 桜井 洋子

スキ教室当日は、とても天気のよい日で、半袖でもいられるくらいのぼかぼか陽気だったようです。初心者の子たちも、最後にはリフトにも乗れるようになりました。上達をみせていました。子どもたちにもまた一つ楽しい思い出が増えましたね。

山崎 桜井 洋子

山崎 桜井 洋子

スキー教室当日は、とても天気のよい日で、半袖でもいられるくらいのぼかぼか陽気だったようです。初心者の子たちも、最後にはリフトにも乗れるようになりました。上達をみせていました。子どもたちにもまた一つ楽しい思い出が増えましたね。

スキー教室当日は、とても天気のよい日で、半袖でもいられるくらいのぼかぼか陽気だったようです。初心者の子たちも、最後にはリフトにも乗れるようになりました。上達をみせていました。子どもたちにもまた一つ楽しい思い出が増えましたね。

全問正解者のなかから  
抽選で図書券が当たるよ

## 広報クイズ 133

3つの答えの中から正解を選び  
ハガキに書いて送ってください。

①平成11年度町の一般会計予算の額は?

- (A)112億2千万円
- (B)115億2千万円
- (C)122億2千万円

②温泉を活用してつくる施設は何交流施設というでしょうか?

- (A)ふるさと交流(B)ふれあい交流(C)ほのほの交流

③5月に開催される八郷町美術展はことしで何回目?

- (A)3回(B)5回(C)2回

### 〔応募の方法〕

☆ハガキに広報クイズ133と書き、答えの記号(例1-A)、住所、氏名、年齢、世帯主と「私もひとつこと」へのご意見や広報の感想などを書いて送ってください。イラストやマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10人に、図書券をプレゼントします。

☆締切日 平成11年5月21日

☆応募先 〒315-0195 八郷町柿岡5680-1 八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙6月号

### 〔広報クイズ131の当選者の発表〕

正解は1-A、2-C、3-Bでした。  
応募総数35通、正解27通の中から  
次の10人が当選しました。

飯村有紀(上林) 小原とく(片野)

奥村博美(東成井) 大沼みどり(大増)

桜井洋子(山崎) 柚植恭子

(小見) 仁平洋子(小幡) 菱沼由佳(東成井) 藤崎早苗(真家) 藤

田愛子(小幡) [敬称略]



P.N ジブリール



山崎 平沢 純子



大増 高橋 希



P.N TERUME

## ●やさと文芸

俳	句	絆	詠	短歌
菩提寺の雨の明るき梅の花	真家長谷川雅吾	筑波双峰春陽に映えて姿絵になり詠になり	下林谷島清風	吉田次郎選
軽やかなミシンのリズム春の風	柿岡小池みよよ	愚痴を聞かせに来た娘も母と春陽背にして蓬摘む	下林吉川霞御	柴内飯嶋よう子
只管に打つクロッケーや春の風	大塚宇田きよよ	辻の地蔵の足元までも春を告げる陽の温さ	下林額賀力江	東成井菱沼いみ子
	月選			山崎鈴木君江



# まちの話題でき」と

身近な出来事や地元の  
話題をおよせください  
(連絡先・秘書広聴課内線一三四三)

ときめき  
ティータイム

島 直美 (川又・19歳) さん

休日は友達と出かけたり、買物  
をしたりしています。

料理が好きで、特に栄養のバラン  
スを考えてつくっています。

## 自慢の作品 立ちならぶ



「野外ギャラリー萌・里の仲間展」が  
三月二十六日から二十八日までの三日間、  
フラワーパークの大温室前広場を会場に  
開かれました。

同展は、昨年十一月に行われた「やさ  
とクラフトフェア」に集まつた作家や職

人の方へ呼びかけて催されたものです。  
ことし初めての催しでしたが、二十一人  
もの芸術家が集まり、それぞれ自慢の作  
品である焼物や、木工品、ガラス工芸、  
絵画などを軒先にならべ、展示・販売を行  
い、終日会場は観光客で賑わいました。

## 人権作文で高菜さんに法務次官賞

法務省および全国人権擁護委員連合会  
主催の五十周年記念全国中学生人権作文  
コンテストにおいて、園部中をことしの

二月に卒業した高菜優子さんが法務政務  
次官賞を受賞しました。

今回の受賞作品「神様がくれた休日」  
は、高菜さんが在学中に書いた作文で、

茨城県の大会では最優秀賞に次ぐ優秀特  
別賞に選ばれており、全国での活躍が期  
待されていたものです。

高菜さんは「このような立派な賞をい  
ただき、信じられない気持ちです」と喜  
びの気持ちを語ってくれました。

ありがとうございます

○小幡小学校に卒業記念品として  
デジタルビデオカメラ 一台

○町内小学校新入生全員にセーフ  
ティーハンド

(社) 茨城県トラック協会



## みんな一緒にためしくスキー

三月十四日、町子ども会スキー研修会  
が行う日帰りスキー教室が日光湯本スキ

ー場で開催されました。

同教室は、小学五、六年生を対象に行  
われたもので、今回は昨年を上回る総勢

三百三十人が参加しました。

当日は天候にも恵まれ、参加した子ども  
たちも、町スキークラブ指導員のコーチ  
を受けながら、春浅い雪山のコースを楽  
しそうに滑っていました。



## 地区ごとに健康食を発表

ヘルスマイト発表会が三月九日、町保健センターを開催されました。

これは、町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんによる、日ごろからの活動を発表するためのもので、ことで二回目になります。それぞれの地区ごとに決めた健康食を作り、集まつた皆さんの試食も兼

ねて、終始和やかに行われました。

現代の病気は、多種多様になってきています。食生活改善推進員連絡協議会では、このような病気を予防するための健康食を研究しています。地域のふれあいを大切にしながら、これからもたくさんの方の料理の研究がされることでしょう。



津軽三味線の進藤正太郎さん



## 美しい調べで聴衆を魅了

八郷町社会福祉チヤリティー「ジョイント・コンサート」が三月十四日、中央公民館大ホールを会場に開催されました。町民の有志の皆さんによる実行委員会を結成し、主催している、このコンサートは、ことで四回目を迎えました。会場には、およそ六百五十人の皆さんのが本場の音楽

をきこうと、町内、町外から一堂に集まりました。そして、九人のプロの音楽家の奏でる美しいメロディーに、観客は終始うつとり聞き入り、演奏が終わると、さかんな拍手をステージにおくりました。

なお、同実行委員会では昨年にひきつづき、町内のお年寄り百人を無料で招待

しています。

一月二十七日から三月八日まで、茨城県、および(財)茨城県わくわく財団が主催の第3回茨城県健康福祉祭わくわく美術展に出品した田中拡(瓦谷・画号楽醉)さんの水墨画が、日本画の部において、みこと佳作に入賞しました。入賞した作品は「東筑波雨後の山道」と題した雨上がりのもやがかかれた東筑波の風情

を30号の大きさに描いた作品でした。

この美術展には、日本画、洋画、書工芸、彫刻、写真など合わせて九百八十九点の出品がありました。

田中さんのほか、八郷町から書の部門に出品した小河原四郎さん(瓦谷)、久保田善廣さん(小塙)がそれぞれ入選しました。

四月、町の仕事が新しい年度のスタートをきりました。ことは機構改革によって新しい組織体制となり、迎えた新人の皆さん、また人事異動で職場が変わった皆さんもこの時期やつと落ち着き、気分を一新し、来るべき二十一世紀を展望して、仕事に打ち込んでいるものと察するところです。とは申せ我が広報「やまと」は一新することもなく、さして変わり映えしないのは編集者の頭の固さか。

そんな中で四年二か月にわたって執筆いただきました西宮一男先生に代わり、今月から小林文男先生の八郷の巨樹・老木がスタートしました。町内各地をまわって調査したいいろいろな木を紹介していくだけますので、お楽しみに。

さて、気を引き締めて再びワープロを眺めつつ、二十二世紀を展望して考えることといえば、取材したメモを読み取り、きれいな文章をつくつてくれる賢い機器でもできないものかと、未来の技術開発に期待しています。まさかそんなものができるはずもなく、また、そんな時代までこの仕事をしていないと思うのですが……。(市)



# 第3回八郷町美術展を開催



第3回八郷町美術展が5月14日（金）から18日（火）までの5日間、中央公民館を会場に開催されます。昨年は延べ1、100人の皆さんのが会場を訪れ、それぞれの作品に見入っていました。作品をとおして作る人、見る人が互いに交流しあうことができたようです。ことしも素晴らしい作品が多数展示される予定です。皆さんお誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

八郷町美術展もことしで三回目を迎えるました。第一回は、美術愛好者の皆さんのが実行委員会を組織し、日ごろ各分野で創作活動に励んでいる方たちに参加を呼びかけ多くの方が参加し、鑑賞することができました。さらに第二回は町芸術祭の一環として行われ、前回の反省点もふまえ、できるだけの改善を加えて美術展のぞみました。出品者も増え、町全体が芸術に対して、より関心をもちはじめているようでした。

当初からの目的の一つでありました「作品をとおして作る人、見る人が共に交流を深める」ことが、これまでの美術展によって形づくられてきています。昨年、会場に訪れた皆さんのアンケートでは、「前回よりますます良い展览会になり、来年がたのしみ」、「回を重ねることに素晴らしいなつていくと思う」などといふものから「目線の高さに気をつけて展示し

## 作品から人と人とのつながりを

好者の皆さんのが実行委員会を組織し、日ごろ各分野で創作活動に励んでいる方たちに参加を呼びかけ多くの方が参加し、鑑賞することができました。さらに第二回は町芸術祭の一環として行われ、前回の反省点もふまえ、できるだけの改善を加えて美術展のぞみました。出品者も増え、町全体が芸術に対して、より関心をもちはじめているようでした。

第3回八郷町美術展は昨年に引き続き、実行委員会の主催とともに、町芸術祭の文化創造事業の一環として開催されます。

主催 八郷町美術展実行委員会  
後援 八郷町芸術祭運営委員会・  
八郷町文化協会・八郷町教育委員会

会期 五月十四日（金）から  
五月十八日（火）午前九時から午後四時

種目 第一科 日本画・水墨画  
第二科 油絵・水彩・デッサン



てほしい」などというものまでさまざま意見がありました。こういった皆さんからの意見、要望を

ふまえ、今回はできるだけの改善を加え、期待にそえるよう努力をしてきました。

搬入 五月十三日（木）午前八時  
三十分から午前十時

搬出 五月十八日（火）午後五時  
から

第四科 書  
第五科 写真  
ス工芸等

これまでの美術展によつて形づくられてきています。昨年、会場に訪れた皆さんのアンケートでは、「前回よりますます良い展览会になり、来年がたのしみ」、「回を重ねることに素晴らしいなつていくと思う」などといふものから「目線の高さに気をつけて展示し

詳しいお問い合わせは、役場生涯学習課（☎四三一一一内線一二七一）までお願いします。

第三科 彫刻・工芸（陶芸・ガラ

生涯学習課（☎四三一一一内線一二七一）までお願いします。